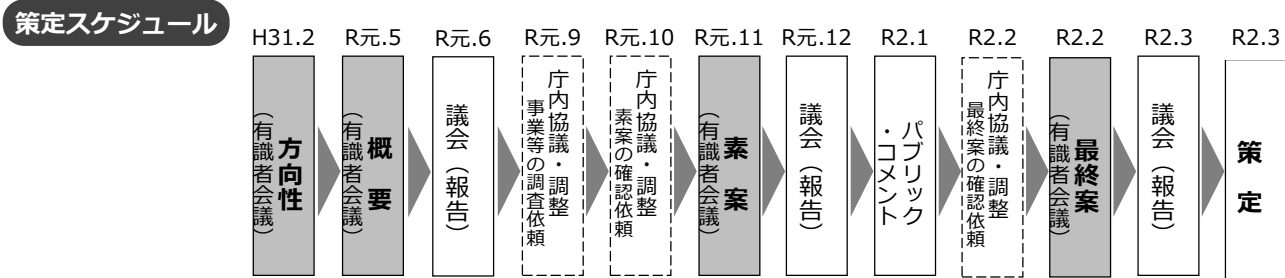
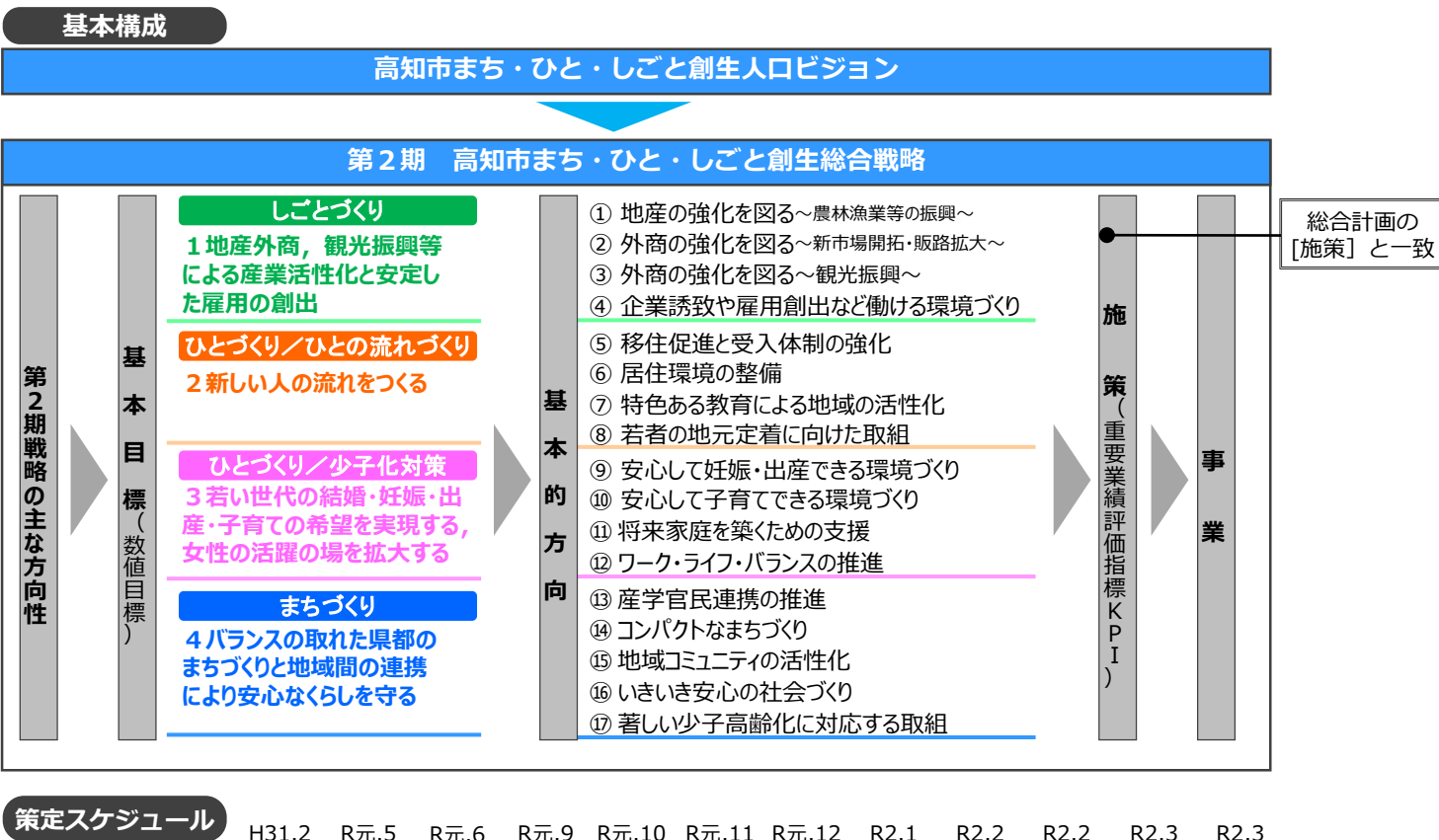
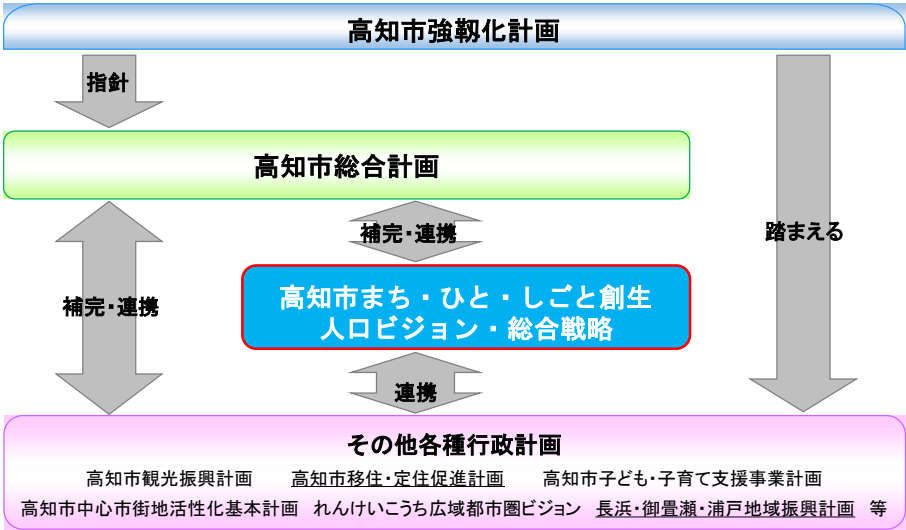


第2期 高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略〔概要〕

令和2年2月18日（火）  
令和元年度第3回会議説明用資料  
高知市まち・ひと・しごと創生有識者会議

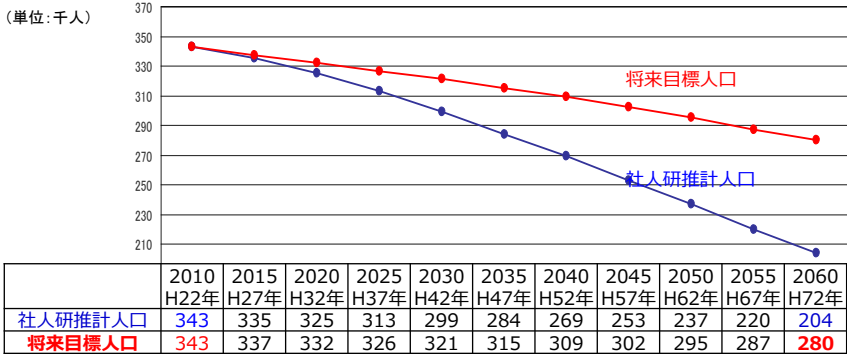
見直し背景	①本市人口動態の課題      ②国版総合戦略や本市総合戦略の進捗状況      ③国版総合戦略や中核市市長会の動き      ④本市まち・ひと・しごと創生有識者や学生の意見等
見直しポイント	①第2期のキーワード      若い世代      UIJターン      結婚・出産・子育て      交流      郷土愛 ②第2期の主な方向性      ●若い世代を中心に、人生のライフステージに応じた、切れ目のない取組となる仕組みづくりを目指す。【地元定着・転出抑制】 ●県外へ転出した若い世代に対しても、「高知に戻りやすい環境」を整えることで、UIJターンによる人の流れができる仕組みづくりを目指す。【移住促進】 ③取組全般を包括した〔第1期総合戦略〕から、焦点を絞った〔第2期総合戦略〕へと見直し ※ 第2期のキーワードを踏まえ、“地域文化” “文化・歴史” に係る取組を追加し、“自然環境” “地球温暖化” “保健・衛生” “防災・減災” に係る取組は個別計画で対応。

目的	・「高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」で示した高知市がめざすべき人口の将来展望を実現し、人口減少問題を克服するための具体的な戦略
計画期間	・2020（令和2）年度から2024（令和6）年度までの5年間
基本方針	・総合計画と連動した着実な施策の推進      ・県や他市町村との連携 ・進捗管理体制の確立とPDCAサイクルによる進捗管理
果たすべき役割	・県内の政治、経済、文化の中核として人口のダム機能の役割を果たす ・県内他市町村との共存共栄の関係を保ちながら連携を深め、県全体のけん引役としての役割を発揮
上位・関連計画	



参考 高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

位置付け	・めざすべき将来の方向と人口の将来展望等を示し、地域住民と人口に関する認識を共有 ・「高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重要な基礎資料 ・総合計画をはじめ各種行政計画等の人口の将来展望に関する基礎資料
計画期間	2060年まで 45年間
目標人口	280,000人（2060年）
自然減の抑制	①合計特殊出生率を上昇      ・2013年 [1.46] →2019年 [1.60] →2035年 [2.07] ②死亡率の改善      ・2035年に男性の死亡率が2010年時点の全国平均まで改善等
社会減の抑制	③転出超過の抑制      ・15～24歳の県外への転出超過数が段階的に抑制され、2030年時点で転出超過ゼロ ④移住の促進      ・2015年以降、移住人口が段階的に増加し以後、一定



第2期 高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略〔全体像〕

高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン  
2015～2060 年度

第2期 高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
2020（令和2）～2024（令和6） 年度

人口の将来推計		
	推計人口	目標人口
2010(平成22)年	343	343
2015(平成27)年	335	337
2020(令和2)年	325	332
2025(令和7)年	313	326
2030(令和12)年	299	321
2035(令和17)年	284	315
2040(令和22)年	269	309
2045(令和27)年	253	302
2050(令和32)年	237	295
2055(令和37)年	220	287
2060(令和42)年	204	280

千人

2060年 高知市推計人口	204,121人
①合計特殊出生率の上昇	44,804人増
②死亡率の改善	6,622人増
③転出抑制と移住促進	24,036人増
合計	75,462人増
2060年 高知市目標人口	28万人

人口の将来展望

【自然減の抑制】

①合計特殊出生率の上昇

2019年	2020年	2025年	2030年	2035年
1.6	1.62	1.77	1.92	2.07

・現実に持ちたい子どもの数を理想の数まで上昇等

②死亡率の改善

・2035年に男性の死亡率が2010年の全国平均まで改善等

【社会減の抑制】

③転出抑制

・15～24歳の転出超過の抑制(抑制率)

2020年	2025年	2030年
33.3%	66.6%	100%

・移住促進(移住組数)

2015年	2019年	
130組・約222人	200組・約340人	以後一定

人口減少の克服に向けた基本的視点	
(1) 県外から人を呼び込むとともに人口流出に歯止めをかける	
(2) 若い世代の結婚の希望を実現する	
(3) 理想とする子どもの数の希望を実現する	
(4) あらゆる世代が健康でいきいきと暮らせる社会の実現	
(5) 周辺市町村との連携を進め圏域単位で取組を進める	
(6) 早期かつ長期的な取組の推進	

総合戦略の基本目標を設定  
基本的視点を踏まえ、

(主な視点を示すキーワード) 【若い世代】 【U I Jターン】 【結婚・出産・出会い】 【交 流】 【郷土愛】 ( 主な方向性 ) ○若い世代を中心に、人生のライフステージに応じた、切れ目のない取組となる仕組みづくりをめざす ○県外へ転出した若い世代に対しても「高知に戻りやすい環境」を整えることで、人の流れができる 仕組みづくりをめざす			
( 基本目標 )	(基本的方向)	(施 策)	(主な重要業績評価指標KPI)
基本目標1 地産外商、観光振興等 による産業活性化と 安定した雇用の創出  (数値目標) ・個人市民税納税義務者数 ・個人市民税納税義務者の 総所得金額 ・製造品出荷額等 ・県外からの観光入込客数	①地産の強化を図る ～農林漁業等の振興～	①-1 農業の振興 ①-2 林業・漁業の振興 ①-3 商業の振興	・農産物の販売額・直販所販売額 ・支援対象の林業就業者(累計) ・商店街の空き店舗率
	②外商の強化を図る ～新市場開拓・販路拡大～	②-1 産業の振興	・販路拡大支援対象事業者の 商談成約額
	③外商の強化を図る～観光振興～	③-1 観光の推進 ④-1 事業創出と企業誘致	・観光客の高知市観光の満足度 ・企業誘致に伴う新規雇用者数
	④企業誘致や雇用創出など 働ける環境づくり	④-2 いきいきと働ける環境づくり	・就職者数・就労相談数
基本目標2 新しい人の流れをつくる  (数値目標) ・県外からの移住組数 ・15～24歳の県外への 転出超過数	⑤移住促進と受入体制の強化 ⑥居住環境の整備 ⑦特色ある教育による地域の活性化	⑤-1 移住支援の充実 ⑥-1 定住しやすい環境づくり ⑦-1 学校教育の充実 ⑦-2 教育環境の整備 ⑧-1 青少年の健全育成 ⑧-2 高知商業高等学校教育の充実 ⑧-3 交流・連携の推進 ⑧-4 地域コミュニティの活性化	・県外からの移住相談件数 ・移住者の定着率 ・自己肯定感の高い児童生徒の割合 ・地域と協働して学校づくりを行っている学校数 ・青年センター登録団体数 ・体験入学者数の割合 ・包括連携協定に基づく連携事業のうち地方創 生に資する取組事業数 ・こうちこどもファンドの助成を受け、 助成後も継続している事業数
	⑧若者の地元定着に向けた取組		
	⑨安心して妊娠・出産できる 環境づくり ⑩安心して子育てできる 環境づくり ⑪将来家庭を築くための支援	⑨-1 妊娠・出産期等の支援 ⑩-1 乳幼児期等の支援 ⑪-1 子ども・子育て支援の充実 ⑪-2 心と体の健やかな成長への支援 ⑪-3 出会いの機会の提供	・理想的な子どもの数と現実的に持ち たいと考えている子どもの数との比率 ・待機児童数 ・放課後児童クラブの待機児童数 ・朝食を毎日食べている児童生徒の割合 ・年間の通算マッチング数
	⑫ワーク・ライフ・バランスの推進	⑫-1 男女が共に活躍できる社会づくり ⑫-2 いきいきと働ける環境づくり	・30～34歳の女性が労働している割合 (労働力率) ・男女共同参画推進企業表彰の 表彰企業数
基本目標3 若い世代の結婚・妊娠 ・出産・子育ての希望を 実現する、女性の 活躍の場を拡大する  (数値目標) ・合計特殊出生率 ・出生数	⑬産学官民連携の推進 ⑭コンパクトなまちづくり ⑮地域コミュニティの活性化	⑬-1 交流・連携の推進(再掲) ⑭-1 バランスの取れた都市の形成 ⑭-2 交通体系の整備 ⑮-1 地域コミュニティの活性化(再掲) ⑮-2 NPO・ボランティア活動の推進	・れんけいこうち広域都市圏ビジョンで 設定する成果指標の達成率 ・居住誘導区域の人口 ・公共交通利用率 ・地域内連携協議会の認定地域数 ・市民活動サポートセンターの 利用団体数
	⑯いきいき安心の社会づくり	⑯-1 生きがいつくりと介護予防の推進 ⑯-2 高齢者の地域生活支援 ⑯-3 地域福祉の推進 ⑯-4 生涯学習の推進 ⑯-5 生涯スポーツの推進 ⑯-6 芸術・文化活動の推進 ⑯-7 地域文化の継承と発展 ⑯-8 歴史文化・文化財保護の推進	・高齢者の自覚的健康が「とてもよい」 「まあよい」の割合 ・健康寿命(65歳の平均自立期間) ・地域住民が助け合っていると思う 市民の割合 ・生涯学習の中で身に付けた知識や 技術を活かそうとしている人の割合 ・スポーツ団体登録数 ・芸術文化を鑑賞または芸術・文化活動 を行う市民の割合 ・地域の伝統行事や祭り、食文化など に愛着を持っている市民の割合 ・社会科自由研究作品展出品校数
	⑰著しい少子高齢化に対応する取組	⑰-1 地域特性を活かした地域づくり	・長浜・御畳瀬・浦戸地域振興計画で 取り組む事業数
(重点的な取組)			
《 転出抑制・地元定着 》		切れ目のない取組により郷土愛“高知愛”を育む取組パッケージ ⑦特色ある教育による地域の活性化 × ⑬産学官民連携の推進 ⑧若者の地元定着に向けた取組 × ⑭コンパクトなまちづくり	
《 移住・定住促進 》		U I Jターンなど“ひとの流れ”を生む取組パッケージ ⑤移住促進と受入体制の強化 × ④企業誘致や雇用創出など働ける環境づくり	

